

切磋琢磨Ⅱ

校長室だより

H31.4.24 第4号

ご来校ありがとうございました

授業参観・PTA総会・懇談会

本年度最初の授業参観

4月22日午後に本年度最初の授業参観を開催しました。たくさんの保護者の方々に参観していただき、子どもたちも大張り切りでした。



＜授業が大きく変わります＞

個別の学習では、それぞれが課題を見つけ、それを追究していく個の学びを進めます。教科書を見ながら、教師が指示を与えて進めていく、今までの授業とは大きく異なります。これが、「主体的な」活動です。そこには、受動的な活動ではなく、自らが問題意識をもって進めることが必要となります。

次に、追究したことを持ち寄って、意見交流をします。これは単におしゃべりではなく、自分の考えを交流する活動です。そこには、考えをまとめたり、表したりして表現することが必要となります。さらに、他者の意見を聞いて自分の意見と突き合せ、比べたり考えを変えたりという活動へとつながり、解決方法を模索します。これが、「対話的」な活動です。これは学校だからこそできる学習です。

「深い学び」とは、この主体的・対話的な学びを通して、教科の中核的な知識や捉え方に迫ります。ですから、主体的・対話的な学びなくして「深い学び」はないのです。アクティブラーニングの視点で、

新しい教育に向けて、教師も自己研さんを積むよい機会と捉え、研修を積んでいきます。

平成31年度 PTA総会



本年度も本校PTA総会は、出席者250名という大盛会となりました。坪井会長さんはじめ、30年度の役員・委員の皆様のご尽力に深く感謝いたします。

平成31年度(令和元年度)の菰田会長さんをはじめ、役員・委員の皆様、一年間よろしくお願ひいたします。

子どもたちの成長のために、学校と保護者が仲良く、密に連携して活動できるように、私たち教職員も頑張ります。



学校説明会(校長あいさつ)

学校経営について、いくつかお話をさせていただきました。一部ですが、簡単に項目を列挙します。

★「令和の時代」がやってくる＝子どもたちが日本社会を担う時代。社会で活躍する時代

(1)自己肯定感を高めるために、子どものまなびのプロセスを大切にしてほしい。結果で子どもを評価しないようにしてほしい。お金や物で釣らないで。

(2)来年度からの教育改革の準備の年

①新3学期制の導入+新学習指導要領実施

②評価の観点が多教科3観点

③英語の教科化 来年度は5・6年が70時間

④社会に関わった教育課程＝「共育ボランティアの会」やトヨキースクールの立ち上げ